

「到達度テスト」を実施

6/12(金)に、「スタディサプリ 到達度テスト」がありました。学校が始まってから2週間ですが、自分自身の学力を分析して、今後の授業の見通しを持ちながら過ごして欲しいと思います。マークシートの記入方法を確認しながら、国語・数学・英語の試験と適性診断を行いました。「自己採点」について説明しましたが、今後は各種模擬試験を受けた後は、必ず自分の解答と正答を確認する作業が必須です。今回の到達度テストについては、後日成績と分析の結果が届きますので、改めて自分自身の力や課題点を見つめ直していきましょう。受験前にも説明しましたが、到達度テストは中間・期末考査とは異なり、自己分析と今後の皆さんの勉強の方向性を決めるために実施しています。成績や順位(偏差値)の良し悪しで一喜一憂するのではなく、これから成長するために何が必要なかを確認するためのものなので、ぜひ活用していきましょう。

初めての避難訓練



到達度テストが終わり、すぐに避難訓練がありました。学級では、中学校までの避難訓練を振り返りながら、地震の場合と火災の場合のシミュレーションをしました。「机の下だと、身体が守りきれない。どうしよう?教卓かな?」「教室には避難はしごがない。火災の時は、どういうルートで外に逃げようか?」「押さない、走らない、喋らないという原則があったよね」「教室にある防災ヘルメットはどの場合に使おうか?」「火が出やすい場所はどこだろう?」など、様々な意見や疑問等が挙がりまし

た。また、奥尻町は北海道南西沖地震で津波の被害があったことから、昨年度の「津波サミット」や青苗地区にある奥尻島津波館の話題についても触れました。津波館はこの6月から開館したということで、一度足を運んでみたいという島留学生の声もありました。今回の避難訓練は、速やかに屋外に避難し、コロナ対策で間隔を空けながら集合しました。日頃から、防災に対する意識をもち、自分の命と仲間の命を確実に守ることのできる生徒になって欲しいと願っています。



「スタディサプリ 未来辞典」を読んできました



避難訓練が速やかに終わったので、「スタディサプリ 未来辞典」を読んで進路探究をしました。この冊子は、【好きなこと×したいこと=未来が見つかる】というコンセプトで、各職業の「生の声」に触れることのできるものです。



あとで読もうというにはもったいないほど、貴重で面白い情報がたくさんある冊子だったので、個人で読む時間をとって、発見や気づき、感じたことを記録として残す活動を行いました。



何人かの生徒は、スタディサプリの「活動メモ」にデータとして記録した人がいました。進路については、授業やその他の活動で経験したことをこまめに記録しておくことが特に大切です。自分自身と向き合い、社会を見つめる活動を1年生のうちから積極的に進めていきましょう。



★未来辞典はWEB版があるので、チェックしてみよう！★

🔍 スタディサプリ 未来辞典

- ・インタビュー動画があります
- ・「スタディサプリ進路」から、進学先を調べることができます

自分の興味のある分野はもちろん、知らない分野や興味のない分野も含めて幅広く調査を進めていくことで、進路探究の方法が少しずつ見えてきます！勉強の合間に、将来について調べてみよう！

学級通信「UNISON」は、奥尻高校公式ホームページでも閲覧することができます

<https://www.town.okushiri.lg.jp/highschool/>

「奥高速報」または「学校生活→学級通信→令和2年度」にあります

学級以外の様子（学校行事や部活動等）についても公開していますので、ぜひご覧ください!!